

## 脳卒中について

脳の血管が破れるか詰まるかして、脳に血液が届かなくなったり、脳の神経細胞が障害される病気です。より早期に治療を開始すると症状や後遺症が軽減される可能性があります。原因によって、4つに分類されます。



- 1) 脳梗塞（脳血管が詰まる）
- 2) 一過性脳虚血発作（脳梗塞の前ぶれと言われる事がある）
- 3) 脳出血（脳内の血管が破れる）
- 4) くも膜下出血（動脈瘤が破裂することが多い）

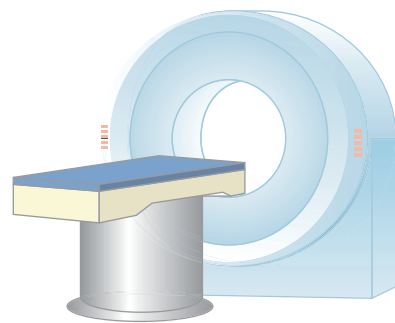
### 脳卒中危険因子

1. 高血圧
2. 糖尿病
3. 脂質異常症
4. 不整脈（心房細動）

そのほか、飲酒、喫煙、肥満、睡眠時無呼吸症候群（SAS）、慢性腎臓病（CKD）、運動不足などがあります。

上記にあてはまる方、治療中の方は、当院にて医師がご説明させていただいた上で、CT・MRI検査等を受けていただいております。

またMRIは、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤を見つけることが可能です。



### 脳卒中の予防が重要な理由

1. 脳卒中は日本人の死因の第3位を占める
2. 発症すると、しばしば重篤な後遺症が残る
3. 寝たきり等、要介護者の原因の3割以上を占める
4. 高齢化とともに、患者数の増加が予測されている



脳卒中を起こした人の再発率は、年間5-10%程度とかなり高いことがわかっています。

その他、気になることがありましたら、診察時に問い合わせ下さい。

